

## 4. 三河港への要請

# 4. 三河港への要請

## 4-1. 背後市における三河港の位置づけ・取組み施策

○ 港背後の各自治体が策定した総合計画における三河港の位置づけや取組み施策は以下のとおりである。

- ◆ 国際競争力の強化への対応(航路・岸壁・防波堤等の整備)
  - ◆ ポートセールスの支援と利用者ニーズに対応した港湾機能の充実
  - ◆ 計画的な維持管理によるサービス水準の維持
  - ◆ 海辺の景観形成やレクリエーション施設の整備
  - ◆ 地域の魅力づくりへの貢献
  - ◆ 災害時における海上物資輸送拠点としての機能充実
- ※第四次蒲郡市総合計画(H23.3月)



- ◆ 工業用地の確保
  - ◆ 企業誘致の推進
- ※第6次豊川市総合計画(H28.3月)

- ◆ 港湾施設など産業基盤の整備促進
  - ◆ 新たな産業用地の確保
  - ◆ 自治体と連携した企業誘致の推進
  - ◆ 耐震強化岸壁の整備
  - ◆ 自動車保管用地の早期整備の促進
  - ◆ ポートセールスの推進
  - ◆ ポートインフォメーションセンターを中心とした産業観光や広域観光の促進
  - ◆ 再生可能エネルギーの利活用の推進
- ※第5次豊橋市総合計画(H28.3月)

- ◆ 新規コンテナの獲得及び関連企業の誘致
  - ◆ エネルギー関連企業の誘致
  - ◆ 自然災害に対する対策
  - ◆ 港機能向上のための交通アクセスの向上
- ※第1次田原市総合計画(H25.3月)

# 4. 三河港への要請

## 4-2. 港湾関係者からの要請 (豊橋・田原の将来を考える勉強会、豊川・蒲郡の将来を考える勉強会)

- 三河港のみなとづくりに対しては、港湾関係者より、6つの視点から要請が挙げられている。



# 4. 三河港への要請

## 4-3. 経済界からの要請(東三河広域経済連合会)

- 経済界では三河港の港湾計画改訂に向けての提言書を策定しており、その中で、以下のような要請が挙げられている。

### ■三河港が目指すべき姿

#### 三河港のビジョン：日本一の国際自動車戦略港湾・三河港の創造

##### 1. ロジスティクスポート

目標：国際自動車港湾として世界から選ばれる港づくり

○主な施策

- ・ 港湾の管理体制の効率化、高度化による国際競争力の強化
- ・ 各地区の完成自動車の取扱機能の強化
- ・ 三河港と背後を結ぶ広域幹線道路の整備
- ・ 各埠頭間を結ぶ臨港道路の整備
- ・ 官民が連携した戦略的な創貨活動の推進 等

##### 2. バリューポート

目標：世界を見据えた連携と運営による価値創造

○主な施策

- ・ 伊勢湾における港湾連携の推進
- ・ 完成自動車の取り扱いを総合的に管理運営する方策の検討
- ・ RORO船、内航船の利用促進
- ・ 情報通信技術の導入によるスマートポート化 等

##### 3. セーフティポート

目標：地域への安全安心の確保

○主な施策

- ・ 各地区の高潮、津波対策、BCPづくり等の推進
- ・ 神野地区8号岸壁の安全性向上
- ・ 港湾施設の将来にわたる効率的・効果的な維持更新計画の策定 等

##### 4. レクリエーションポート

目標：魅力ある質の高い港湾空間の形成

○主な施策

- ・ 官民協働によるクルーズ船受け入れ組織の強化
- ・ 港湾と都市が融合したみなとまちの創造
- ・ 市民等が水辺を楽しめる空間づくり 等